



北里大学 学長 柴 忠義

Top Interview

— 変革に挑む —

まとめ／堀水潤一 撮影／松田康司

生命を守りたい。 安全な食品を提供したい。 そんな志をもつ若者に期待

本

学は、北里柴三郎博士が創設した北里研究所の設立50周年を記念して1962年に誕生した大学です。以来、生命科学のあらゆる分野をカバーする高等教育機関として発展を遂げてきました。特に、医療系学部においては13の医療系国家資格が取得可能であり、ほかにはない大きな特徴となっています。このことは、分業化、専門化が著しい医療の現場においてチーム医療がますます重要となるなか、異なる専門職を目指す学生の相互理解や連携を促すうえで大きなメリットです。1年次に、学部の枠を超え、全員が相模原キャンパスで過ごすの

もそうした利点を生かすため。基礎科目とともに、コミュニケーション力や医療倫理、さらには北里柴三郎先生の生き方などについても、ともに学びます。そうした教育は、2年次以降、各学部に分かれた後も続きます。特に例年5月に実施している2日間の「オール北里チーム医療演習」は、専門学校も含め1100人の学生が二つの場所に集まる大規模なものです。学部が混在した10人を1組とし、110チームそれぞれが、与えられたテーマに沿って議論を深め、プレゼンテーションをするのです。自分の役割について主体的に考えられる、またとない機会であり、学生が

らも高く評価されている演習です。2010年度からは病院におけるチーム医療体験実習も始まりました。

チーム医療教育に並ぶ特色に「農医連携」があげられます。食の安全や環境問題がクローズアップされるなか、人の健康と「農」の問題は切り離しては考えられません。こうした独自の問題に取り組めるのも、広大な実習施設や豊かな学習環境を誇る獣医学部や海洋生命科学部をもつ本学ならではの強みでしょう。施設面では、大学病院の建て替えに続き、医療系の全学部で活用できる大規模な臨床研修センターを新設する予定です。在学中はもとより卒業後も、さまざまな研修を可能とする施設です。

【学長プロフィール】しば ただよし●1943年生まれ。北里大学衛生学部卒業。慶應義塾大学医学部助手、三菱化成(現・三菱化学)生命科学研究所、北里大学衛生学部教授、同大学理学部教授、同大学大学院基礎生命科学研究所科長などを経て、03年より現職。医学博士。専門は分子生物学、遺伝子工学。

【大学プロフィール】北里研究所を母体に1962年設立。薬学部、獣医学部、医学部、海洋生命科学部、看護学部、理学部、医療衛生学部の7学部15学科(大学院6研究科1学府)を擁する。併設校に北里大学保健衛生専門学院および北里大学看護専門学校。

これら「チーム医療教育」「農医連携」に、「感染症に関する教育研究」「治療を含めた臨床研究」をあわせた4つこそ、北里大学が重点をおく柱です。12年に創立50周年を迎える本学に期待される役割は、今後ますます大きくなります。どうか、人の健康や生命を守りたいとか、安全な食品を国民に提供したいなど、強い意志をもった若者に来てほしい。偏差値にしばられた環境にいると、どうしても見失いがちですが、夢をもち、大きな志を抱いて、飛び込んできてもらいたいと心から願っています。